

令和2年度は7名の隊員が活動しました

令和2年度安平町 地域おこし協力隊 活動報告

地域おこし協力隊は、「意欲のある都市人材」を受け入れ、町の課題解決に向けた任務に携わっていただく制度です。任務以外にも、兼業や地域活動を行ってもらいながら安平町への定住定着を模索し、地域力の維持・強化を図っていくことを目的としています。令和2年度、安平町では7名の隊員が活動を行ってきました。

「問合せ 政策推進課 ☎22・2751」



遠藤 玲奈

Endo Rena

農産物直売所推進員

道の駅の農産物直売所「ベジステ」の運営を担当しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で道の駅が臨時休館になったりしましたが、その間もレジスタッフ向けの仕事マニュアルや地方発送マニュアルを作ったり、道の駅のファンを増やすためのポップ作成やSNSでの情報発信をしたりして、お客さんに喜んでもらえるようなベジステづくりを進めてきました。6月からは農産物の地方への発送を開始したり、9月と10月は収穫祭としてきたあかりやミニトマトの詰め放題企画を行いました。

道の駅ができたことで、新しい雇用現場、交流の場、そして農家さんたちを支える場が整ったと思っています。その運営に関わる一員としてさまざまな取り組みを行う中で、安平町に交流人口を増やすという点から貢献できていると感じています。令和3年度は協力隊の最終年度になりますが、引き続き頑張っていきたいと思っています。



道の駅はこちらから

